

プログラム様式

プログラム名	しずくを集めよう！	
対象年齢	5歳児	
ねらい	メッセージ	水が循環していることに気づく
	発見・体感できること	雨水が触れたり、集めたりすることの楽しさ
参加者のめやす	幼児 10人～ / 支援者 2人	
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
5分	①絵本を見る『あめほぼほ』	・興味を持てるように言葉をかける
20分	②今日の活動の内容を聞く	・雨の日に外で遊んだことがあるか、子どもに問いかける。 ・保育者が指にしずくを乗せてみて、子どもと一緒にやってみる。 ・子どもの反応を見ながら「集める」活動につなげていく。（雨が止んでいる場合は、どうやって集めるのかを子どもたちが考えられるようにする）
	③雨の音を聞く	
	④雨のしずくを集める	・集めたり、探したりする楽しさを感じられるようにする。 ・集めたものをどうするか、子どもが考えられるようにする。
	⑥容器に入れたり、たたいたり、こすったりして音を出してみる	・集めた雨のしずくはどんな音がするか、どうやったら音がするか、子どもに問いかけ、実際にやってみる。

田畑・園庭

年中

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
	⑥他にも音が出そうなものを探す。	・雨水以外で音が出るものを探して音を出してみよう。 ・子どものイメージが膨らみにくい場合は、保育者が実際にやってみせる。
	⑦みんなの集めた自然の音で『おもちゃのチャチャチャ』を演奏する。	・色々な自然の音を歌に合わせて鳴らしてみよう。
5分	⑧片付け ・集めた水や石などの自然物を戻す	・集めた雨を土に戻すことによって、地面にしみこんで植物などが大きくなる、ということを知らせる。 ・絵本の内容を振り返り、帰り道に水たまりに入ったり、砂場に入って足跡をつけてみたりして、音を楽しんで帰れるようにする。
【園や家庭へ帰ってから】 ・園や家でも、雨水をためて遊ぶ。園では、様々な容器を用意しておく。 ・面白い音のする容器を探してみる。		
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・カップ ・ペットボトル ・ストロー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビニール袋 ・ジュースの容器 ・絵本『あめほぼほ』 ・ヨーグルトの容器 ・洗面器

